

**令和5年度 第17回 高砂市上下水道事業審議会
議事要旨**

開催日時	令和5年7月19日(水) 10時00分～12時00分
開催場所	高砂市役所本庁舎 301会議室
会長等	山口会長、渡部副会長
出席者 (50音順)	糀谷委員、西牟田委員、馬場委員、松本委員、山口委員、山本委員、渡部委員
欠席者	なし
議 事	<p>1 開 会</p> <p>2 上下水道事業管理者あいさつ</p> <p>3 審議会委員の変更について ・新委員 糀谷 正芳 委員 (高砂商工会議所専務理事)</p> <p>3 協議事項</p> <p>(1) 水道料金改定に係る経過報告について</p> <p>(2) 令和4年度決算(水道事業、工業用水道事業、下水道事業)について</p> <p>(3) 令和5年度の取り組みについて</p> <p>(4) 水道事業100周年記念事業について</p> <p>(5) その他</p> <p>4 閉 会</p>
資 料	<p>(次第書) 第17回高砂市上下水道事業審議会 会議次第</p> <p>(資料1) 水道料金改定の経過報告</p> <p>(資料2) 令和4年度水道事業会計決算書案、 令和4年度工業用水道事業会計決算書案、 令和4年度下水道事業会計決算書案</p> <p>(資料3) 令和5年度の取り組みについて(主要事業位置図)</p> <p>(資料4) 水道事業100周年記念事業について</p>

議事の経過	
発言者	発言の要旨
事務局	<p>1 開会</p> <p><本日の資料の確認></p> <p><本日の進行について説明></p> <p><議事録音及び写真撮影の許可、市のホームページへの掲載了承願い> → 承認</p> <p><事務局紹介><出席者紹介><傍聴希望者の確認> → なし</p>
管理者	2 上下水道事業管理者あいさつ
上下水道部	3 審議会委員の変更について
会 長	<p>4 協議事項</p> <p>それでは審議会を始めてまいりたいと思います。</p> <p>(1) 水道料金改定に係る経過報告について</p> <p>事務局から説明をお願いいたします。</p>
上下水道部	<水道料金改定の経過報告について説明>
会 長	何かご意見、ご質問はございますか。
委 員	水道料金改定の市民説明会の参加人数について、当初上下水道部で何人くらい集まると想定されておりましたか。
管理者	<p>市民説明会についてはホームページや市政だよりなどいろんな媒体でお知らせを試みたのですが、想定していたよりも少ないというのが正直な感想です。</p> <p>これと同じ市民説明会を1年前にも開催しています。資料の3ページにありますように、今回の市民説明会が83人、去年は市長との意見交換会と併せて行いまして136人集まっていたいただいております。</p> <p>また、パブリックコメントという形でアンケートも実施しておりまして、今年が193人、去年が338人の幅広い世代からの回答をいただいております。</p> <p>結果としましては先ほどの説明にありまして、「水道料金の改定はやむを得ない」という回答が約67%でありました。</p>
委 員	パブリックコメントの方はどの程度反応があると想定されておりましたか。
管理者	パブリックコメントは市の他部署でも行われていますが、各案件あまり多くないのが実情です。さまざまな媒体で周知をしましたが、1人3件という結果となってしまいました。なお、アンケートについては多くの方からご意見をいただきました。

委員	<p>水道料金の改定時期についてですが、10月1日からというのは確定でしょうか。現在、物価高が続いている状況ですし、なにか突発的な事象、例えば急なインフレなどが起こった時の対応など何か考えられているのでしょうか。</p>
管理者	<p>当初の経営戦略では、令和5年の4月から水道料金の改定を行う予定でしたが、コロナ渦での経済情勢の悪化などもあり、高砂市では景気対策として水道料金の基本料金減免などを行っておりました。その中で水道料金改定を進めるのは矛盾するということで、いったん令和5年4月の料金改定を見送っておりました。</p> <p>しかし、今後の南海トラフ地震などを考えますと、施設や管路の老朽化、耐震化対策も必須となってまいりますので、令和5年度中には料金改定を行わないと、令和6年度以降のこういった耐震化対策なども進められないというところで、10月1日の水道料金改定といたしました。</p>
委員	<p>市民の立場から申しますと、数字的にどれだけ赤字であるとか、水道施設の耐震化率がどうであるとかというよりも、普段の水道関係の困りごとやトラブルに対して市がどのような対応をしてくれているかという、市民と市役所の信頼関係が重要だと思います。普段から市の上下水道部が懸命に丁寧に市民対応しておれば、水道料金の改定も仕方ないと思うでしょうし、普段の対応が悪ければ人件費が高いだけではないかなどと思うのが市民感情だと思いますので、今後も引き続き丁寧な現場対応や市民対応にも力を入れていただけたらと思います。</p>
部長	<p>はい。普段から水道事業、工業用水道事業、下水道事業において市民へのPRがあまり上手くないというご指摘を受けておりますので、今後も力を入れていきたいと考えております。蛇口をひねればきれいな水が出るという、当たり前のことを当たり前にすることが上下水道部の使命だと思っていますので、高砂町地域など水道管の老朽化が進んでいる地域での濁り水や漏水には部員総動員で昼夜問わず対応を行っております。また、先日の和歌山での水管橋崩落事故の際には、給水車出動による応援なども取り組んでおります。こういう水道インフラのトラブルは無い方がいいのですが、もしもの時は近隣市町の相互応援体制などもありますので、こういったことをもっと市民の皆様にPRしていけたらと思っています。</p>
委員	<p>パブリックコメントはどのように周知されたのですか。たかきごナビやSNSなどからホームページへリンクされていたのですか。</p> <p>また料金改定の説明について、詳しく書かれているのは良いのですが、市民説明会に参加されなかった方々がこの資料を見たときに、数字などがたくさん出てきて、理解しづらい可能性もあるかと思いました。もっと料金改定のメリットが伝わるわかりやすい資料を作成される予定はありますか。</p>
上下水道部	<p>パブリックコメントについては市のFacebookやLINEなどからすべて該当ホームページにリンクするようにはしておりました。</p>

	<p>また市民説明会に参加されなかった方への料金改定のわかりやすい説明について、水道メーターの検針のときに各戸のポストへビラを配るようにしました。それが資料47ページ以降のビラになるのですが、なるべく料金改定について一目で知りたいことがわかりやすいように工夫して作成しました。今後につきましては、自治会を通して回覧などをさせていただき市民のご理解をいただきたいと思います。</p>
<p>委員</p>	<p>年齢層を見ると若い人が少ないので、情報発信の場について公民館などでの説明会ではなかなか若い人が足を運びづらいのではないかと思います。例えばスーパーやイオンモールなど若い人の集まりやすいところで、ぼっくりんも登場してもらって、幅広い層の人を集めてアンケートを行うこともできたと思います。</p> <p>また、昨今は動画コンテンツが多いですので、QRコードで若い人がスマホで説明動画が見られるような環境作りも必要ではないかと思います。さらに上下水道部単独ではなくて横のつながりをもって、例えば福祉部の子育て世帯が多く集まる部署に協力を求めるなど、工夫が必要かと思えます。</p> <p>そのようにしてこれからは市民の側も行政に興味をもつ必要がありますし、行政の側からももっと市民に近づくように努力が必要かと思えます。</p>
<p>部長</p>	<p>説明会の場所については、公民館だけの開催になってしまったのですが、極力参加していただけるように開始時間を19時に設定したり、土日の開催を行いました。また、市民プールでも開催しましたので、プールに来られるお子様連れのご家族にも聞いていただける場を設ける工夫もいたしましたが、結果としてやはり年齢層が高かったということは今後の課題であると認識し、反省する点であったと思っています。</p> <p>動画の件については、去年の市長との意見交換会のときにもホームページにアップして視聴していただける環境を設けたのですが、それが市民の皆さんにどこまで興味を持って見ていただけたのか、十分に周知して浸透できたのかという点について課題があると思っております。</p> <p>料金改定については今後5年間見直していかないといけませんので、先ほどご意見をいただいた、説明会をイオンモールや買い物スペースなど若い人の集まりやすい場所で開催するなど工夫をして行っていきたいと考えております。</p>
<p>会長</p>	<p>水道料金改定後の周知活動についての議論でしたが、いろいろ工夫をしてどんどんPRしていくことが大事であるということ、問い合わせがあればもちろんきちんと答えていくことが大切だということですね。</p> <p>またお願いしたいこととしまして、10月以降の料金改定後は水道管の老朽化対策工事ですとか、施設の耐震化対策をしていくと思いますので、水道料金改定によってこういう未来に向けた工事を行っていることをPRしていただきたいと思います。</p> <p>それでは次の議題に移りたいと思います。</p> <p>(2) 令和4年度決算（水道事業、工業用水道事業、下水道事業）について</p>

	事務局から説明をお願いいたします。
上下水道部	<令和4年度決算（水道事業、工業用水道事業、下水道事業）について説明>
会 長	何かご意見、ご質問はございますか。 数字的には一般会計からの繰り入れなどもあり、まあまあ順調に経営されているようではあります。今後は耐用年数を越えた給水管などの工事が増えてくれば、費用がかさんでくると思いますのでその対策が必須となると思います。
委 員	水道事業の令和4年度の黒字はどの程度だったのですか。
上下水道部	資料5ページの下から3行目にありますように、135,633,942円になります。
委 員	これが水道料金を30%値上げするとどれくらいになる予想ですか。
上下水道部	令和4年度にもし料金改定をしていたとすれば、プラス3億円になります。
管理者	経営戦略の中で令和6年度から米田水源地の耐震化工事などを進めていこうとすれば、この3億円というお金がそちらへ使われていくことになります。令和12年までにこれら耐震化等の工事費が約108億円になると試算しているのですが、これらの中には国庫補助金や企業債もありますので、水道事業会計が使う費用が単年度で約3億円、10年間で約30億円となっていく予定です。したがって、料金改定で増えた料金収入は、今後このような老朽化対応や耐震化工事の費用として使われていくことになります。
委 員	なかなか内容が難しい話ですので、市民一人ひとりが理解するにはわかりやすい説明をする必要がありそうですね。
管理者	はい。先ほども様々なご意見ご提案をいただきましたので、参考にさせていただき、市民への十分な情報提供に努めて参りたいと思います。
委 員	水道会計と下水道会計と分かれています。水道の工事と下水道の工事をそれぞれで行っていて非効率になってはいませんか。同じ上下水道部ですので、例えば水道と下水道の工事を同時に行って効率が良くなったり、費用が安くなるということはないのでしょうか。
管理者	高砂市が経営する会社として4つあります。水道事業、工業用水道事業、下水道事業、市民病院です。この4つの企業会計それぞれが独立採算で運営を行うことが大原則となっております。

	<p>水道事業では水道水を供給して水道料金収入で運営をします。一般会計からの繰入金にはありません。令和4年度は異例で、コロナ渦による景気対策で水道の基本料金の減免を行いましたので、その分の国からの交付金があり、一般会計からの繰入金がありました。</p> <p>下水道事業では雨水の事業と汚水の事業に分かれて、雨水事業に関しましては完全に公的な事業になりますので一般会計の負担になります。また汚水事業については、一般家庭や企業などから下水道使用料による収入で運営をするとともに、汚水処理という公的な事業も行いますので一般会計からの負担も入ってきます。</p> <p>このように水道事業と下水道事業で市の関与のしかたが異なりますが、これまで下水道管の布設工事があった時期には、併せて水道管の老朽化対策工事も同時に行っていました。しかし、現在は市街化区域内の下水道管が行きわたった状態になりましたので、下水道の工事が無く過渡期の状態です。ですので、今現在は水道と下水道の工事を同時にするにしても、する場所がない状況ではあります。</p> <p>今後下水道工事が必要となった際には、水道と下水道の工事を併せて行い、効率的に進めて参りたいと思います。</p>
委員	損益計算書において収益費用の差額は消費税と考えてよろしいですか。
上下水道部	はい。そうです。
委員	キャッシュフロー計算書の現金及び現金同等物の範囲を教えてください。
上下水道部	定期預金のようなものは入っていません。
委員	<p>決算書の見方について簡単にお話しさせていただきます。</p> <p>水道事業会計において、損益計算書では純利益が出ているのですが、キャッシュフロー計算書では現金及び現金同等物の増加がマイナスになっています。つまり現金預金に関しては前の年より減っていることになります。これがひどくなると黒字倒産といって、損益計算書では黒字でも資金繰りが上手くいかなくなって、事業が立ち行かなくなるということが起こりますので注意が必要かと思えます。</p> <p>工業用水道事業会計についてはキャッシュフローも黒字になっています。</p> <p>下水道事業会計も水道と同様に損益計算書では黒字ですが、キャッシュフローの現金預金は減っています。</p> <p>あと質問なのですが、下水道事業会計の貸借対照表について固定負債と流動負債のほうで企業債が出ているのですが、流動負債の方は1年基準で翌年度に返すものだけでしょうか。短期の借入はありますか。</p>
上下水道部	1年の間に返すものだけ記載しています。
会長	続きまして次の協議事項に入りたいと思います。

	<p>(3) 令和5年度の取り組みについて 事務局から説明をお願いいたします。</p>
上下水道部	<令和5年度の取り組みについて説明>
会 長	何かご意見、ご質問はございますか。
委 員	それぞれ費用はどのくらいかかっていますか。
上下水道部	水道の方の委託料は約1億3千2百万円、工事請負費が約3億9千万円。また、下水の方は委託料が約2千8百70万円、工事請負費が約6億4千4百万円です。
会 長	<p>水道管の老朽化が進んでいますので、このくらい費用をかけてもまだまだこれからも続ける必要があるということですね。また耐震化率が低いということもありますので、できるだけ早く対策をする必要もあります。</p> <p>続きまして次の協議事項に入りたいと思います。</p>
	<p>(4) 水道事業100周年記念事業について 事務局から説明をお願いいたします。</p>
上下水道部	<水道事業100周年記念事業について説明>
会 長	何かご意見、ご質問はございますか。
管理者	高砂市水道事業100周年記念事業ということで、900万円という予算で大掛かりなことはできませんが、予算の大半を使って高砂市水道事業100年史だけはきちんとした形で作成して後世に伝えていきたいと考えております。皆様にもご協力をお願い致します。
会 長	最後の協議事項に入りたいと思います。
	<p>(5) その他について 事務局から説明をお願いいたします。</p>
上下水道部	<その他、次回の予定などについて説明>
会 長	これで本日の協議は全て終了しました。
	5 閉 会